


音別小だより

平成30年9月25日発行 No.8 発行責任者 校長 池田 倫知

学校目標

- ・考える子
- ・豊かな心の子
- ・仲良くする子
- ・はたらく子
- ・命を大切にする子



音別小ホームページ



音別小

「日頃の備え」

校長 池田 倫知

9月4日の台風襲来、6日の地震発生に伴う停電と、9月は災害を身近に感じるできごとが続きました。

停電により、子どもたちは今まで経験することがなかった事態に直面し、戸惑い、不安な数日間を送ったのではないかと思います。子どもたちが登校した後に学級で書いた作文には、さまざまな思いが綴られていました。

「電気がなくて困った」「ぐらぐらしてこわかった」「お風呂に入れなかった」「真っ暗で恐かった」「夜が辛くて何をするかわからなかった」こうした文面からは、子どもたちの不安な気持ちがよく伝わってきます。

また、「ランタンをつけて晩ご飯を食べた」「ガスでご飯を作ったり、ガスでお湯を沸かしたりしてラーメンを作った」「お湯をペットボトルに入れて、キャップに穴をあけて、それでシャワーをした」など、ふだんとは違うくらし方を余儀なくされた様子も伺うことができました。

一方で、不安な気持ちはあるけれども、家族で支え合ったり工夫したりして暮らしたことなど、たくましさや子どもらしさを発揮して過ごしていた様子もわかりました。

さて、全員がこの経験をした後の9月13日、幼稚園・保育園・小学校・中学校合同の避難訓練（行政センターへ避難）がありました。いつもの避難訓練に比べて、子どもたちの表情や行動から真剣な雰囲気を感じられたように思います。

「地震（災害）は、本当は来ない方がよいけれど、でも来るかもしれない」という言葉を、実感を伴って受け取ることができる状況下での訓練だったからかもしれませんが、やはり日頃からそういう気持ちで生活すること、そうした気持ちが薄れそうになったら、いざという時に適切に判断し、行動できる力（＝自分の命を守るために『頭をはたらかせる』）を一人一人が発揮できるように、訓練等を通して準備しておくことが大事だと改めて感じています。

地震の際は、メールや電話が繋がらず、ご家庭と連絡が取りづらいという事態にもなりました。学校としても、いざという時の対応をもう一度振り返り、改善を図って参りたいと考えております。

保・幼・小・中の合同避難訓練を行いました

左に書かれている学校長の言葉の中にもございますが、さる9月13日（木）に保・幼・小・中の子供たち全員参加による合同避難訓練を行いました。

本来であれば、町の総合防災訓練に参加し行う予定でしたが、当日悪天候のため参加を取りやめたものの、大事な訓練でしたので、各園校で日程を調整し、実施いたしました。

直前に発生した胆振東部地震、その影響による停電等で、子供たちの意識は普段にもまして高いものがありました。

行政センターの屋上では、実際の災害時を想定し、兄弟姉妹を集合させるということも行いました。

園や学校に子供たちがいて一斉に行政センターに避難した場合は、このように家族を集合させた形で待機いたします。万が一休日等に災害が発生した場合、どのようにどの場所で家族が集まるかなど、ご家庭でも災害時を想定した約束事をご確認いただければ幸いです。



◆ 10 月行事予定

生活・健康・安全目標

協力して、学芸会を成功させよう

目を大切にしよう

災害に備えよう

日	曜	主な行事	給食	日	曜	主な行事	給食
1	月	朝会 全校合唱 児童委員会	○	16	火	後片付け 社会見学(1・2年)	○
2	火		○	17	水	JET④	○
3	水	5時間授業 ミニバレー練習日19:30～	○	18	木	視力検査(高)	○
4	木	パートナーティーチャー来校日	○	19	金	視力検査(低) 漢字検定(中学校で実施) 職員会議 PTAミニバレー大会	○
5	金	特別時程 係活動② 研修日	○	20	土		
6	土	(音別町ふれあい広場)		21	日		
7	日	(北のピーナスBBQまつり)		22	月	朝会 児童委員会 作品撤収 学校評価アンケート(～26日まで)	○
8	月	体育の日		23	火	Q-U, アセス 単P会長・事務局長研修会	○
9	火		○	24	水		○
10	水		○	25	木		○
11	木	学芸会総練習 校内作品展開始(～19日)	○	26	金	研修日	○
12	金	会場設営 1～3年生午前授業 係活動③	○	27	土		
13	土	学芸会	×	28	日		
14	日			29	月	スクールカウンセラー来校日 就学児知能検査	○
15	月	振替休業日		30	火		○
				31	水	町文化祭作品搬入	○

児童会後期スタート!

後期の児童会活動がスタートしました。新たに、以下のお友達が児童会三役として決まりました。自分たちの手で、明るく、元気に、仲の良い音別小学校をつくって欲しいと思います。

- 会長 6年 田井 紘花 さん
- 副会長 6年 谷口 明莉 さん 5年 梅田 紗彩 さん
- 書記 5年 佐々木エリカ さん 4年 清水 望叶 さん

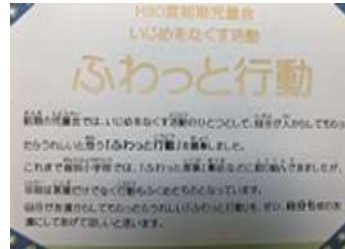
様々な場面でリーダーシップを発揮して、活躍してくれることを期待しています。

前期児童会三役



『ふわっと行動』〜前期児童会の取り組み
今年度みんなで取り組む目標の一つ「相手が気持ちよく過ごすことのできる行動」について、前期の児童会が中心となり、考え、まとめ上げてくれました。してもらってうれしかった行動、言葉などがたくさん集まりました。これからも皆が同じ気持ちをもって行動していくことが大切です。

後期児童会三役



ボランティア体験活動

9月3日(月)に町社会福祉協議会のご協力のもと、保体委員会の子供たちがボランティア体験活動を行いました。



これは、お年寄りの方や身体に障がいを持っている方々が、日頃の生活でどのような困難を持ち、どのように感じているかを、片足に重りをつけて歩く、ヘッドホンをして周囲の音を聞く、つえを使って歩く、などして実感する体験です。



子供たちは口々に「身体が動かしづらい」「周りがよく見えない、音が聞こえなくて不安」など感じていました。

社会福祉協議会職員の方のお話では、「まずは家族や町の人など、身近な方に障がいなどを持っている方がいらっしゃったら、ぜひ今日の体験を思い出して、声をかけて下さい。」とのことでした。

一人ひとりのちょっとした心遣いで、皆が安心して暮らせる町づくりができるといいですね。

地域のみなさまにご協力いただいています 〜地域人材の活用による学習活動の充実〜



左記のボランティア体験活動だけでなく、本校では地域の様々な方を講師としてお招きし、子供たちへの指導を行っています。

9月11日(火)は高学年の子供たちを対象に、市栄養教諭の太田先生による食育指導が行われました。その中では、みそ汁や納豆、お茶など、昔からの日本人の食事は栄養のバランスがよく、現在、世界遺産に登録されているというお話がありました。子供たちは、和食がとても優れた食事であることを改めて感じた様子でした。

翌9月12日(水)には音別歯科診療所の歯科衛生士である福徳さんによる歯科指導を中学年の子供たちに行っていただきました。

虫歯を予防するための必要な技術や知識などを楽しく学んだあと、実際に一人ひとりが歯ブラシを使って磨き方にチャレンジしました。これからも、地域に在住する方々をお招きし、子供たちにとって有益で、かつ実感の伴う授業をできる限り取り入れていこうと考えています。



生活リズムシートの取り組みへのご協力ありがとうございました

先月末の1週間を使って行った生活リズムチェックの取り組みについて、各ご家庭にご協力いただきありがとうございました。これは、子供たち自身が自分で目標を立て、正しい生活習慣を自分自身で作っていくための取り組みです。結果と傾向がまとまり次第お知らせいたしますので、改善にお役立てくださいますようお願いいたします。

学芸会

今年度の学芸会は、10月13日(土)に開催されます。今年度初めて『気持ちを伝えるために、トライしよう』というスローガンを設定し、それぞれの学級、個人の目標をもって臨みます。また、演目も学年の組み合わせによって、それぞれがこれまでの学習の成果等を発表できるよう、工夫して取り組みます。詳しい内容につきましては、後日プリントやプログラムが出ますので、そちらをご参照下さい。

なお、振替休業日は10月15日(月)です。



- 期日：平成30年10月13日(土) 午前9時開演
- *お誘い合わせの上、多数ご来校ください!

日本を代表する各界の著名人たちが子供たちのために集結!〜エンジン01in釧路

先日、非常に立派な紙で「あたらしくしろ」と大きく書かれたチラシを配布させていただきましたが、「エンジン01in釧路」が11月2日(金)〜4日(日)にかけて、釧路公立大学を主会場に行われます。主に中・高校生を対象としたプログラムが多いのですが、一般の方が参加できるものも多数あります。特に4日(日)の『「よのなか科」を体験しよう』の一般参加可能な無料講座となっております。この講座につきましては9月28日(金)が申し込み締め切りとなっております。

その他にも、お金はかかりますが魅力的な講師による講座が多数設定されています。これだけの方が一堂に釧路に集まる機会は、まずありません。ご参加をぜひともご検討ください。

図書バーコード作業のご協力ありがとうございます

多数のみなさまのボランティアへのご登録、並びに作業へのご協力、本当に感謝いたします。まだ作業を始めて1週間ですが、当初の想定より大幅に作業が進んでおります。今後とも無理のない範囲で、可能なお時間でのご協力のほど、よろしくお願い致します。また、ボランティアスタッフにつきましても随時募集いたしておりますので、お気軽にご参加いただければ幸いです。